

# 令和3年度 教育活動に関するアンケート結果

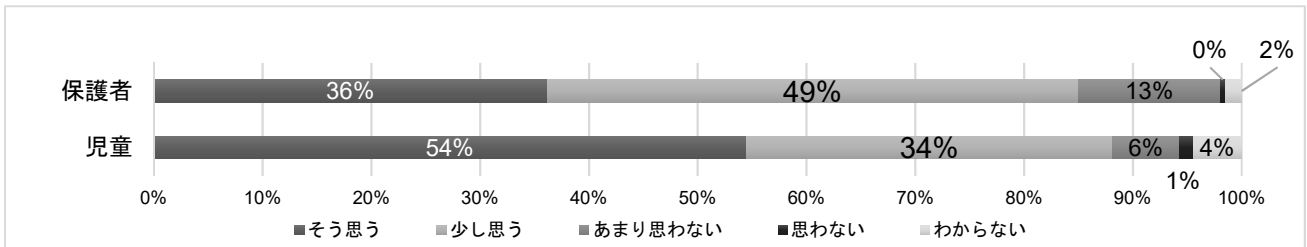
令和3年12月実施 回収率(保)66%(児)99%

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。今年度はコロナ感染症対策の徹底を図りながらも可能な限り教育活動を止めることなく、児童にとって楽しく学びの深まる生活・学習を目指してまいりました。以下の集計結果やいただきましたご意見をもとに、来年度の教育活動の改善を図ってまいります。お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

なお、いただいた自由意見の詳細は個人が特定されない形でホームページに掲載いたしますのでご覧ください。

## 1 (保) 子供は、家庭以外でもその場に合った挨拶をしている。

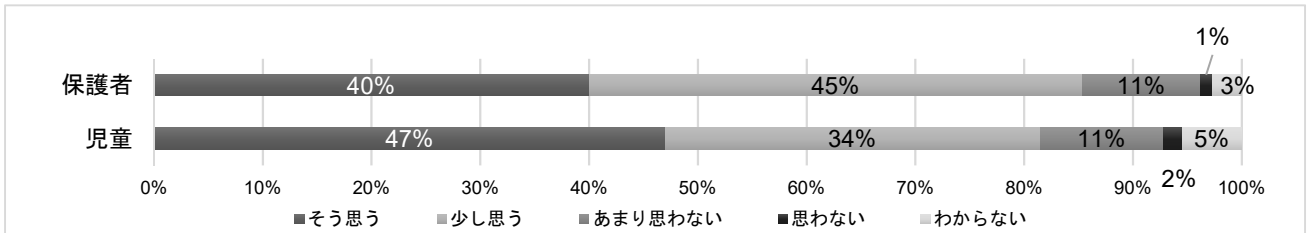
(児) 来校者や先生、地いきのお世話になっている方にれいぎ正しくあいさつをしている。



9割近くの児童が肯定的な回答をし、5割以上の児童が自信をもって「している」と答えました。登下校時の様子からは、自ら挨拶をする児童や声は小さくても相手の顔を見て挨拶している児童が4月に比べて増えていることがわかります。多くの学校を巡回しているスクールサポーターの方からは特に高学年児童のあいさつにいつもお褒めの言葉をいただいています。コミュニケーションの第一歩として児童の高い意識を持続、向上させていきたいです。

## 2 (保) 子供は意欲的に学習に取り組み、内容を理解している。

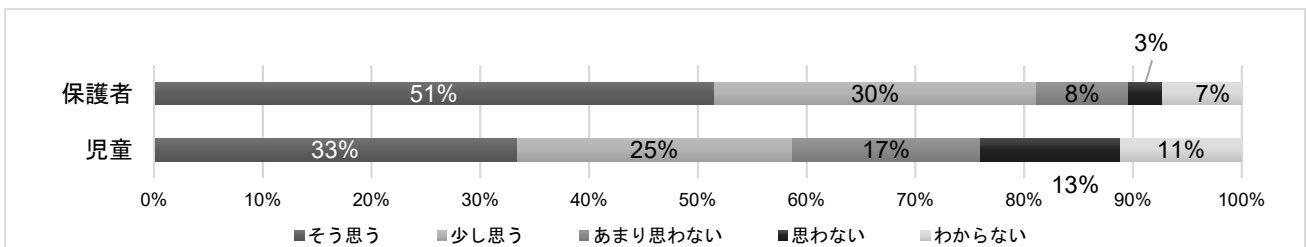
(児) 学習したことが身につく、自分で考えたり表現したりすることが楽しい。



算数では習熟度別指導をはじめとした取り組みにより、この数年間で成果が上がってきています。3年生までの学習がその後に大きく影響するため、読み・書き・計算の基礎徹底を図ります。定着を図るためには家庭学習と連動させた取り組みが重要ですので、今後ともご協力お願いいたします。学年が上がるにつれ説明、表現を伴うアウトプットを意識した学習に慣れていくことが必要です。学力向上委員会では、児童の実態把握や学力アクションの改善に力を入れ、授業の質の向上を図る校内研修を定期的実施していきます。

## 3 (保) 子供のことで困ったときに教職員などに相談ができる。(したい。)

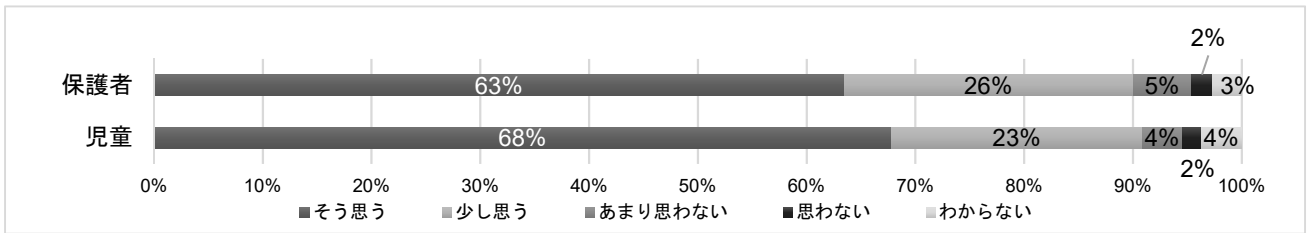
(児) 困っているときに先生やそのほかの学校にいる人に相談ができる。(相談したい。)



8割以上の保護者には学校を相談先としてお考えいただいています。子供のよりよい成長を願うパートナーとして信頼され、いつでも、誰にでも、どのようなご相談でもしていただける学校でありたいと考えています。児童の回答は分かれています。低学年は担任以外の職員との接点が少ないせいか、「わからない」「思わない」の回答が目立ちました。中学年は相談したい割合が高く、高学年になると大人に相談しにくい気持ちが芽生えていることがうかがわれました。今年度はコロナ禍における心のケアを考え、3年生でも全員面談を行いました(昨年度までは5年生のみ)。相談できる場所が加わることで児童の安心材料が増えました。来年度も実施したいと考えています。

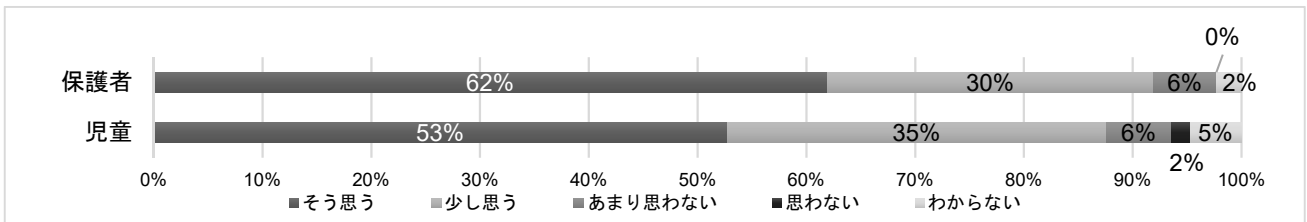
## 4 (保) 子供は友達とすすんで関わり、楽しく学校生活を送っている。

(児) 友達や自分のよいところを見つけ、友達と楽しくすごすことができている。



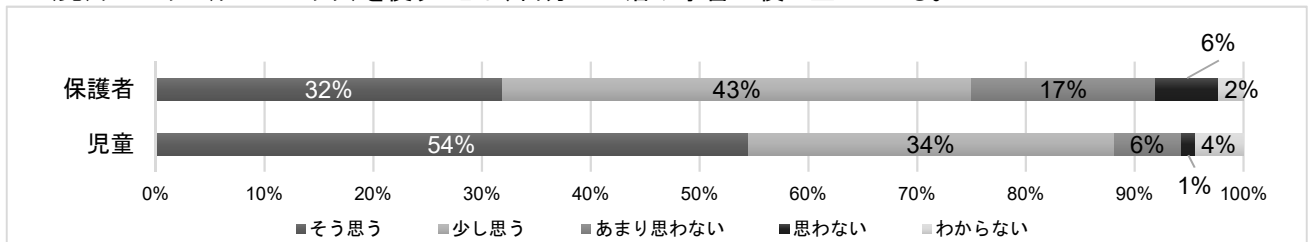
保護者、児童とも9割以上が肯定的回答でしたが、どんなに少数でも何かしらの不安を抱えている児童、保護者のSOSに気づき、支える必要があります。児童にとって友達関係が安定し、学校生活が楽しいと感じられることが一番の願いです。一人一人の人権感覚を養い、いじめや差別を許さないことを徹底すると共に、学校、学級が受容力の高い集団となるような心の醸成を図っていきます。

- 5 (保) 感染症への対策が適切に行われ、児童が安心して学校生活を送っている。  
 (児) 手をよく洗う、3密にならないなど、感染予防にいつも気を付けて学習や生活をしている。



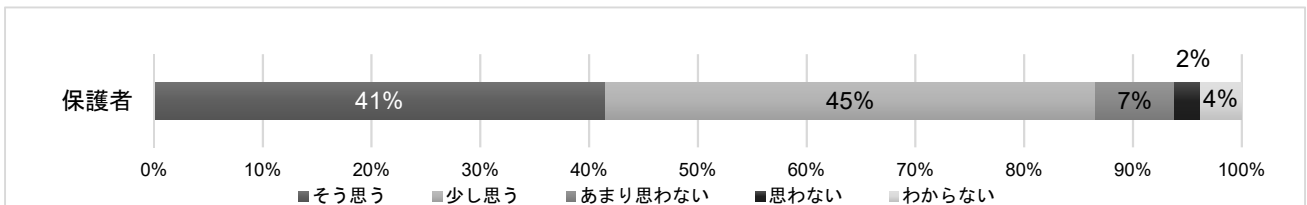
ご家庭のご協力のおかげもあって新たな生活様式が児童に定着しています。学校行事の実施、マスクの扱い等についてご意見をいただきました。来年度も学校行事の規模や方法については感染状況を見ながら都、区のガイドラインに沿って検討していきます。体育や休み時間の運動中は距離を保ち、マスクを外してよいことにしています。また、児童は石けんでの手洗いを基本としていますがアルコールは教室に常備しています。

- 6 (保) 配布された児童用タブレット(クロムブック)は、児童の生活や学習における学びの深まりに効果がある。  
 (児) タブレット(クロムブック)を使うことは、自分の生活や学習の役に立っている。



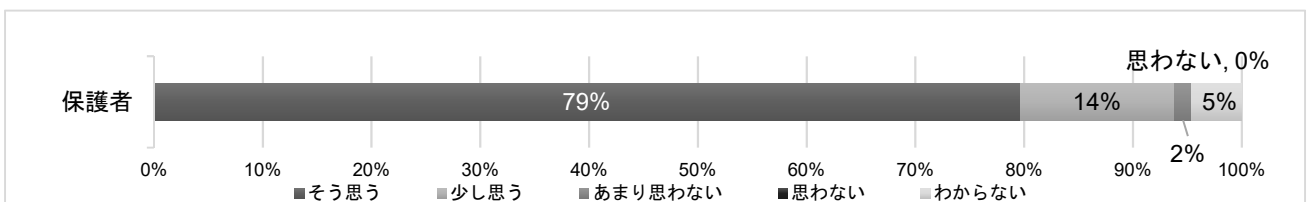
新たに配備されたタブレットの活用について、教員も研修や試行を重ねている段階です。教室で利用している場面が増え、多くの児童が活用に向かっていることがうかがえます。タブレットの容量不足、持ち帰りの負担等についてご意見をいただきました。学校として工夫できる点を検討していきます。

- 7 (保) 学校、家庭、地域が相互の協力の下で児童の教育を行っている。



PTA 活動に関するご意見をいただきました。PTA 活動への理解を深め、参加しやすい形にしていこうと活動の精選や負担の軽減について検討を進めております。

- 8 (保) アンケートはこれまでの質問紙による方法より回答しやすい。



# 令和3年度 教育活動に関するアンケート(保護者) 自由意見

●については説明、**検討**、**留意**、**改善**

## 1 子供は、家庭以外でもその場にあった挨拶をしている。

●子どもの性質によるところが大きいような気がします。学校の教育には満足しているが、子どもの問題で挨拶はしない、理解していない、というようなときの回答に迷います。>>**設問の表記を検討**

●朝、たまに校門まで子供を送る事があるのですが、挨拶の事を言われている割には先生達の挨拶の声が小さいと思います。私が旗振り立つ時には、はっきりとおはようございますと言っていますが、ほとんどの子がちゃんと挨拶してくれます。プレッシャーを掛けてしまっているのかもしれませんが、毎日していれば、自然とあいさつが出来るのでは無いかと思います。古い考えかもしれませんが、挨拶は大丈夫だと思いますので、よろしくお願いします。>>**留意**

## 2 子供は意欲的に学習に取り組み、内容を理解している。

○北町西小の6年生の学習状況調査を拝見しました。自己肯定感が高くすばらしいです。日頃の先生方、ご家庭の指導の賜物と思います。>>**継続**

●授業参観を拝見しました。楽しそうでしたが、生徒が挙手をしてから発言をした方がいいと思います。現在は、みんな挙手なしで、「先生！」と各自言いたい時に言っているようでした>>**発言のルールに留意**

●学力(国語・算数)が東京都の平均を大きく下げている状況を見ると、来年わが子が6年生に進学したときに大変心配になります。「北町西小児童の学力を上げる」という学校全体の本気がないと難しいレベルだと思いました。習熟度別指導の一層の充実と、学力グランプリも知識が定着するような解説があるとより良いと思います(学力グランプリの実施だけでも素晴らしいお取り組みなので、これ以上は難しいかもしれませんが...)。>>**取組みの検討**

●北町西の成績が東京都平均は当然のこと、全国平均よりも下回っている項目が非常に多いことに危機感を抱いています。思考能力、回答するまでの過程を答えられるようにするためには、漢字や計算などの○×が明確に分かれている単純作業よりも、作文や日記、ディベートが大事だと思います。他の小学校のように取り入れて頂きたいです。また、親ではなく、先生のフィードバック一つで子供のやる気が激増するのを日々感じておりますので、是非継続の方よろしくお願いします。>>**取組みの検討**

●毎日の宿題の量を増やして欲しいです。>>質と量のバランスを考える

## 3 子供のことで困ったときに教職員などに相談できる。(したい。)

○子どもの学校生活で困ったときに、担任の先生はじめ養護教諭、サポートの先生が大変親身に対応してくださいました。先生方のご協力と温かい励ましがなければ、わが子は不登校になっていたかもしれません。相談しやすい状況を作ってください、心から感謝しております。

●日中親が家にいない家庭としては学校に行く時間も相談をする時間もない。>>お電話だけでも構いません。

## 4 子供は友達とすんで関わり、楽しく学校生活を送っている。

○おかげさまで子供が不安がる事なく登校できています。可能な限り行事も実施していただき、子供が意欲的に参加している様子を見てありがたく思っております。今後ともよろしくお願いいたします

○担任の先生の授業が楽しいと言っております。学習にもイベントにも積極的に取り組み、のびのびと学校生活を送れているように思います。担任の先生のお陰だととても感謝しております。

○わが子は担任の先生に恵まれて、とても楽しい学校生活を送ることができています。学校に楽しく通学できることは一番大切なことなので、とても感謝しております。

●ふざけてだとしても命に関わる行為があると耳にしました。担任の先生は簡単な注意だけで終わったと聞きました。何かあってからでは遅いので、全クラスの子どもや親御さんにしっかりと注意して頂きたいです。来年、クラス変えもあると思うのでこのままでは不安です。>>安全にかかわることについての指導が不十分であったとのご指摘、ご心配をおかけし、大変申し訳ありませんでした。ご不安な点は再度具体的にお伝えいただければありがたく存じます。

## 5 感染症への対策が適切に行われ、児童が安心して学校生活を送っている。

●給食前だけではなく、各教室にいつでも使えるようにアルコール消毒を置いて頂きたいです。>>各教室に常備しています。

●コロナ禍の中、給食時は、マスクケースを活用されていると思いますが、使われていない方が沢山いると聞きます。感染対策の為に決められた事であれば、きちんと徹底された方がいいと思います。色んなルールを守っている子は、

なぜ皆はルールを守らないのか、ルールを守らなくても改善されないのか、モヤモヤしてしまうと思います。>>黙食を徹底していますが、マスクの保管についても再度指導します。

●体育の授業や外で走り回って遊ぶ時、マスクをしない方が子どもの健康のためには良いかと思います。>>運動時は距離をとってマスクをはずしてよいことにしています。

●感染症対策について 感染症対策は重要だと思いますが、一部行き過ぎているところがあるのではと少し不安に感じています。例えば、緊急事態宣言等が全面解除された後も、持久走を含む屋外での活動時もマスク着用が求められていることや、屋外遠足の日も含めて、食事は教室での黙食が継続していることなどです。各対策が、コロナ感染対策としての有効性だけでなく、コロナ感染以外の様々なリスクも踏まえ、総合的に勘案、採用されることを願っています。>>ガイドラインに従い、実施。

●感染症が発生したときの情報(自分の子供が濃厚接触者にあたる可能性の有無等)が少なすぎて、自身の勤め先への対応が取りづらく感じました。プライバシーの保護を考えた上での対応と理解はできますが、もう少し具体的な情報を開示いただくと家族の行動についても対応が取りやすいと感じました。>>区のルールに則って通知。

●コロナ禍だからできることもあると思うので、色々な行事を中止ではなく、他に考えたり出来ることをする事も教育だと思う。子供たちもその中から学ぶ事がたくさんあると思う。>>[リスク管理の上、検討](#)

●練馬区は杉並区や中野区に比べて、消極的と感じています。色々中止ばかりで、子供たちの経験、思い出が奪われてかわいそうでした。

#### 6 配布された児童用タブレットは、児童の生活や学習における学びの深まりに効果がある。

○タブレット学習に関しては息子も楽しんでやっているし、内蔵？されている図鑑などを見て勉強になっていると思うので、親としても賛成です。

○タブレットについては1年生ということもあり、まだ連絡帳代わり程度の認識です。毎日ログインしないといけないためやや不便に感じておりますが、今後 SNS との関わり合い等を授業でも学んでいってくれればと思います。

●児童用タブレットについて せっかく ICT ツールを活用できる状況なので、効率化と資源節約の観点からも、検温記録や日々のお便りをデジタル化していただきたいです。(子どもが紙ベースで情報の受け渡しをすることによる学びもあると思いますが、それはそれで機会を持てばいいと思います。)

●PC による連絡帳の扱いについては、子供が自らの手で書いた方が覚え、何をすべきか把握した状態で帰宅できるので連絡帳ノートに戻して欲しいです。PC の反応が悪い時もあり、家でわざわざ起動して確認する時間ももったいないです。PC は、連絡帳のために配布されているのではなく、学校でプログラミング等で使用して頂きたいです。用途が違うので筆箱のように使用するのは無理があると思います。持ち運びも重いです。

●タブレットはすぐ制限がかかってしまうので、もう少し使える容量が多いと家でも勉強に活用しやすいと思います。子どもはベーシックドリルもやりたいようですが、容量を気にして思うように活用できていないように思います。

●毎日持たせても授業で使うというより自習でやりたい人は、という形だと子供から聞いています。ランドセルの重さで子供の腰痛が〜という記事を目にして、そんなに重要な使い方をしていない重たいタブレットを持ち運ぶ意味が私には理解できません。連絡帳として、が今のところ主な使用法ならば家に置いておくでもいいのではないのでしょうか？精密機器であるし、とても重たいので、その方が安心します。教科書の代わりとして利用しているなら持ち運びは必要ですが、そうでないのなら子どもにいらぬ苦勞をしてほしくない親心の意見です。よろしくお願いします。

●タブレットは充電するために家に持ち帰るというのは、不便、負担だと思います。小学生には早かったと感じるし、パソコン教室でも良かった。 …タブレットの持ち帰りについて検討を求める意見 ほかに3件

>>[区内での活用事例を積み重ねて検討](#)。学校でできることは改善

#### 7 学校、家庭、地域が相互の協力の下で児童の教育を行っている。

●行事は、家庭や地域の方の協力が必要だとは思うが、PTA 等の外核組織をつくらせ学校主導で行わないのか理解できない。>>[活動内容の精選を検討](#)

●PTA を廃止してほしい。>>[PTA 活動へのご理解をいただけるよう働きかけるとともに、負担を減らし、参加しやすいPTA の在り方を考える](#)

#### 8 アンケートはこれまでの質問紙による方法より回答しやすい。

○アンケートは紙よりも回答しやすいです。子供が紙の持ち帰りや、親への提出を忘れてしまうことがある為。

○保護者に対してはこのようなフォームを使うのはすごく良いと思います。

○こうした方法でのアンケートは、効率的で良いと思います。

●回答に適切な選択肢がない場合、回答に困る。「そう思うか」と「効果があった」かは、必ずしも一致しない。

>>次回もこの方法で実施。設問の表記を検討。

#### その他

●子供たちの通学についてですが 時々平日スクールゾーンの看板が設置されていないケースが見受けられます。また看板があっても進入してくる違反車も もちろん警察から特例通行証がある車両 スクールゾーン内の住民以外の車両が進入してくる。これはおかしい話しです。光が丘警察と連携をお願いいたします。 >>登校時間中は確実にスクールゾーンの看板を出すよう要請